

令和 3 年度学校評価報告書

令和 4 年 3 月 2 8 日

剣淵町教育委員会教育長
半 田 幸 清 様

北海道剣淵高等学校長
芳 賀 雄 太

つぎのとおり、令和 3 年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 町立高校としての存在意義と価値、役割や責任を高められる高校への変革 2 総合学科の特色を生かし生徒の学習ニーズに応えられる高校への変革 3 思考・実践・評価を通じ、生徒一人一人が学びの実感を得られる高校への変革 4 持続性のある学校教育、産業、地域の振興に結び付く教育活動への変革 5 生徒の進路意識を高め、希望進路を実現できる高校の実現（キャリア教育の推進） 6 多様な教育活動から生徒相互の理解と尊重を促す高校への変革 7 社会との多様な結びつきを持つ開かれた学校づくりへの変革 8 危機管理力を強化した学校運営 9 働き方改革に基づく教職員の意識改革及び具体的な業務改善
--

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評 価 項 目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
①教育目標 重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学習ニーズに応えるべく 3 系列での多様な進路に対応した教育課程を編成。次年度からの本格的運用に向け町と高校とで準備を進めた。 ・地域に開かれた教育を実践するため地学協働の研修会を実施し、教職員の意識改革につなげた。 ・新型コロナに対応した危機管理マニュアルを整備しリスクマネジメントの徹底を図った。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の個性を理解し、その子に応じた教育をしてくれている。 ・これからも自分の興味関心のある教科を通して得意分野を伸ばしていける指導を期待します。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な教育活動を実践されている。今後も学校教育の目標に向かって三者連携していただきたい。
改 善 方 策	未来のしんろ系列の教育の展開、探究的学習の推進等、具体的運用に向け、町と連携した準備を進め、地域に求められる学校づくりを目指す。	
②教 務 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・農業と福祉に特化した専門教育は充実をしているが普通教科の全体的な学習意欲の向上が求められる。 ・I C T機器を活用した年 3 回の校内研修を行い授業内での情報機器の利用が促進された。 ・コロナ禍の中でも地域参観日を実施することができ、開かれた学校づくりに向け取り組むことができた。 ・授業教室での W i F i 環境の整備が進んだ。 ・学校パンフレットの完全リニューアルを実施した。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業と福祉の教科教育は、充実している。普通教科の更なる指導の充実に取り組んでほしいです。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも、工夫をされ地域との関りを持ちながら学習に取り組まれている。

改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 公開授業や合評会を通じて教科指導力の向上、授業改善に向けた継続した研鑽を目指す。 情報機器の利用環境の整備を進め、ICT教育の充実を図る。 	
③生徒指導 生活全般	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師を招いて「情報に関する教室」、「性に関する教室」「薬物に関する教室」「交通安全教室」を実施し、生徒の正しい情報の理解と判断力の向上に努めた。 スマートフォンの利用法については一部の生徒にマナー違反が見られるため、今後も継続的に指導をしていく。 列車添乗指導などを通して、利用マナーや安全指導を徹底しており、挨拶を含め乗車マナーは良好である。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> 一番身近な大人として先生方を見ていると思います。厳しいご指導も当然ですが寄り添い温かいご指導をと思っています。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> 挨拶が良くできることは、人間として一番必要な要素ですが、剣淵高校はよくできている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンの使用方法や情報端末の利用についてルール等を検討し、生徒皆が、安心できる学習環境をつくる。 	
④進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒自らが進路の選択や手続き、相談等ができるよう指導をしてきたが、結果的に進路決定が遅れる生徒が出てしまった。 1, 2年次生に対して高校内企業説明会や担任を中心とした教員面談等を通して進路意識の早期高揚を図った。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> 進路に関する情報の提供等、概ね充実している。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> 資格取得や進路に関する情報の提供、指導は概ね充実している。 職業説明会や講演会など1年次生から系統立てた進路指導が展開されている。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 3年間かけて自分の行動や進路選択に責任を持たせる指導を進め進路決定100%を目指す。 個別面談や企業説明会、3者面談等を通し、早めに個々の生徒に応じた進路指導を行い希望進路の実現に向けた指導に努める。 	
⑤3系列教育 (農業・福祉・ 未来のしんろ)	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナの影響により多くの連携学習や2年次農業委託実習が中止となったが、代替策として資格取得講習の受講や地域農家視察を行うなど農業教育の充実を図った。 プロジェクト活動においては様々な関係団体と連携を行うことができ、次年度に向け活動意欲の向上につながられた。 コロナ禍においても福祉施設の実習を実施することができ、しっかりとした介護技術の習得につながり福祉施設への就職内定等に結びついた。 絵本を取り入れた探究学習やSDGsに着目した教育活動の計画を準備し、外部講師などを含め町との連携を継続した取組みを進める。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの実習や資格取得など、農業福祉に特化した学校なのでとても良い経験ができ勉強になっている。これからも取れる限りの資格取得を進めてほしい。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> 資格取得に関する指導が充実しており更に図っていただければ良いと思います。 コロナ禍での対応ではあったが委託実習は充分、有意義である。 次年度より開始される「絵本探究」では、町づくりと一致した教科につながればと思います。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍に対応した専門教育の更なる推進に努める。(農業) 介護福祉士の合格率100%を目指しての模試対策や効果的な指導方法を確立する。(福祉) 進路指導部と連携した進路指導の充実を努める。(未来) 	

<p>⑥寮に関わる指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寮における行事等が新型コロナの影響で制限されたがその中でも円滑な人間関係を築くことができた。 各部屋の清掃や学習など基本的な生活習慣の定着に時間が必要な生徒には目標を持たせるなど責任感を持たせる指導を行っていく。 家庭、保護者との連携は継続できている。 W i F i 設備が整備され生徒の通信環境が向上した。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> 寮があるのは子どもの自立に役立ち大変ありがたいです。 休み明けの開寮時間がもう少しでも早いとありがたいです。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> 寮があることでの生徒募集増に期待します。
<p>改善方策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寮内における環境美化と基本的な生活習慣、学習習慣の定着、徹底。 	
<p>⑦剣友会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナの影響により行事内容の変更はあったが、昨年度に比べ実施することができ、各クラスの連帯感や生徒の活躍の機会を設けることができた。 総会において2つの同好会が部に昇格し、全道大会に出場するなど活躍した。 執行部を中心にSDGs活動の取り組みが実施できた。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍ではあったが、活動は概ね盛んであった。 <p>運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> 部活動は概ね充実している。 生徒会や農業クラブ活動が盛んであり、主体的に取り組んでいる。
<p>改善方策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各行事の目的を達成するための事前、事後指導の充実を図る。 新しい文化系部活動の検討と活動の充実を図る。 	
<p>⑧年次経営</p>	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な個別面談を実施し教職員全体で生徒の情報共有を図ることができた。 継続的に保護者との連携を密に図り、相互の情報共有に努めた。特に課題のある生徒に対する指導には関係機関(ケース会議)との連携も含め、十分に時間をとり対応した。 コロナの影響で内容の変更はあったが1年次の宿泊研修や2年次の見学旅行を実施することができた。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学してから1年が過ぎようとしています子どもは元気に明るくのびのび学校生活を送っています。先生方のご指導のおかげです。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒、保護者、先生方の関係が良好に感じました。
<p>改善方策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や関係機関と連携した協働体制を継続するとともに必要に応じた個別指導の充実を図る。 	
<p>⑨家庭・地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナの影響で学校祭等でのPTAの取り組みや各年次レク、研修会などが中止となり多くの交流機会が失われたが、学校、クラス通信やHPなどで生徒の様子を発信することができた。HPの定期的更新を行い情報発信に努めた。 	<p>本校保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍ではありますが、もっと地域と密着した活動をしてほしいです。 <p>学校運営審議員</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校と家庭との連携は概ね効果的にされている。
<p>改善方策</p>	<ul style="list-style-type: none"> HPやSNSを活用し、学校情報のこまめな発信に取り組む。 入学希望者を増やすため、特に中学校への情報提供を強化していく。 体験入学の改善を行うなど生徒募集に向け積極的に取り組んでいく。 	
<p>公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> HP、学校便り、PTA便り等で評価結果を保護者や地域住民に周知する。 学校運営協議会、PTA役員会等で評価結果についての説明及び意見聴取などを行う。 	